

広 報



# とくち

臨時号

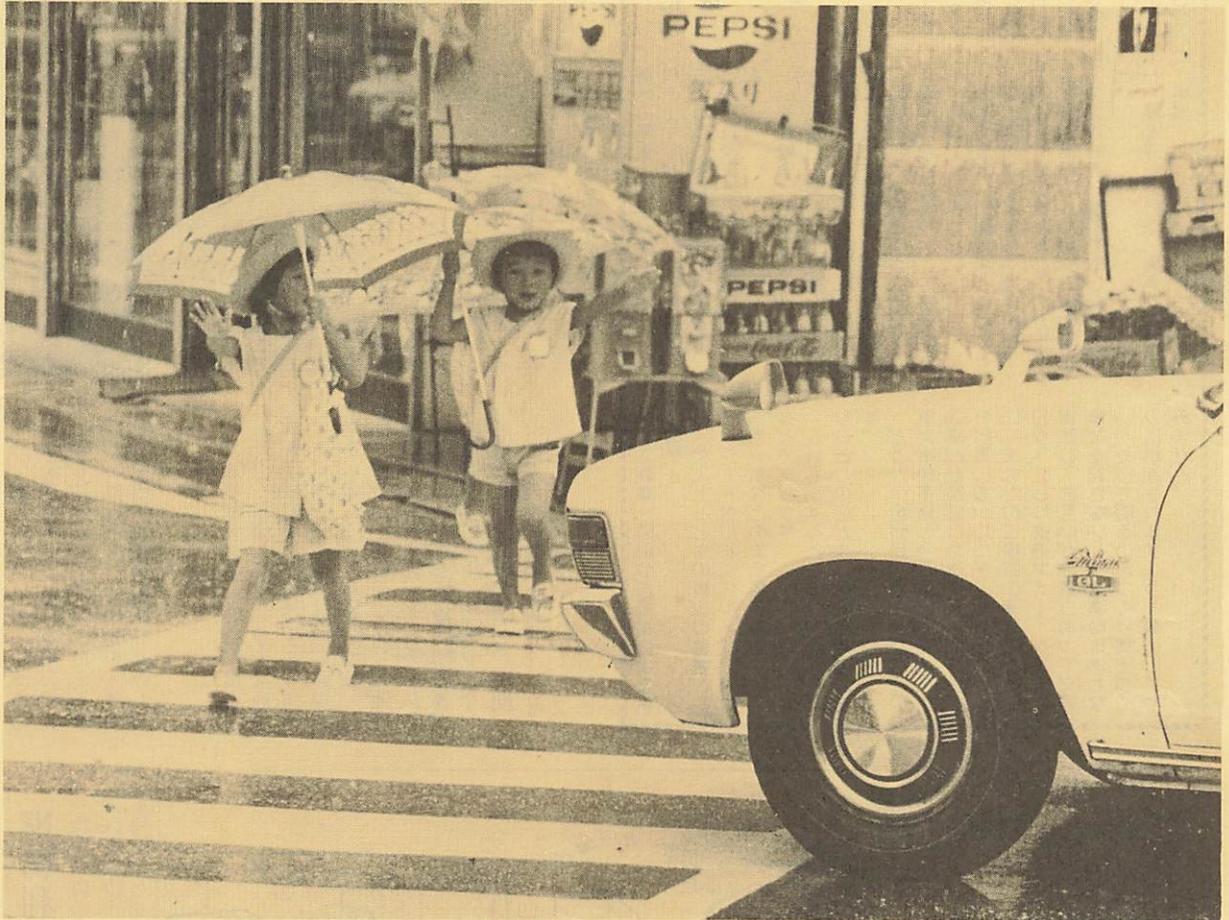
昭和54年 (1979)

8/25

発行者 徳 地 町 長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今 澄 印 刷



## 町民こそって交通事故防止を！

町民の皆さんには平素より交通安全について、ご協力ご理解をいただき厚くお礼申あげます。

さて、近年急速な車社会を迎え、交通事故が大きな社会問題となっていることはすでによくご存知のとおりであります。

徳地町といえども関係機関、団体の協力を得て交通事故絶滅をめざし、常時安全運動を展開してまいりましたが、本年に入りすでに死亡事故三件を数えております。国道、県道の改良も進んでまいりましたこともあり、通過交通が増加し町内の交通事情も著しくきびしいものになってきております。こうした諸情勢等十分ご理解いただき、悲惨な事故の被害者、加害者とならないために一人一人が交通マナーをよく認識し実践したいものです。

死亡事故多発を機とし今回臨時広報を発行いたします。町民の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

徳地町長 長嶺 政男

# 交通事故多発全県警報発令

## 防府警察署管内七名死亡



山口県下では八月十日から八月十二日までの三日間、県東部を中心として七件(八名死亡)の死亡事故が発生。そのため八月十三日「交通事故多発全県警報」が発令されました。

防府警察署管内でも八月三日、

### 重大交通事故続発に 歯止めを

防府警察署長

警視 上 村 清 美

平素は、各種警察活動の推進につきましてご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、徳地町におきましては本年になって、四月二十七日と八月三日の二度にわたって、死亡交通事故が発生いたしました。この両事故とも典型的な暴走運転により自らの若い生命を瞬のうちに散らしたり、おとしよりを無残にも即死させたものであります。

このほかにも死亡統計には計上されておきませんが、五月二十六日伊

さらに原因についても「飲酒運転」「暴走運転」によるものが大部分であることから、全町民ひとりひとりが猛反省して安全運転を励行し、死亡事故絶滅を期したいものです。

(徳地町伊賀地) 八日五日(防府市田島)に死亡事故が連続発生し両事故を含めて、ことし七件(七名死亡)の死亡事故となりました。これらの死亡事故は六件が「管内の自動車」が「管内の人」を死

亡させているという現状であり、質地の県道上で普通車にはねられた八十二才のおとしよりが、数日後に亡くなっておられます。重傷者は、八月十日現在三名にのぼっております。

「交通戦争」ということはで象徴される今日の厳しい車社会と、事故多発のなかにあるとはいえず、今年すでに三名の交通事故による物故者がこの徳地町であるという事は、近年異例のことであり、この事実は極めて残念でなりません。

閑静で豊かな田園地帯といわれるこの徳地町で、悲惨な交通事故がなせ、かくも跡をたいた交通の妨が、当面特にお願したい交通事故防止上の具体的遵守事項を申しあげますと

- 一、暴走運転や飲酒、無免許運転の絶滅

### ◎交通事故多発警報発令制度とは

死亡、重傷事故等の重大交通事故が連続的集中的に発生する傾向にある場合、一定の地域、路線を指定して、交通事故多発地域、路線であることの警報を発し、地域住民の注意を喚起するとともに、市町村をはじめ関係機関団体等が協力して、総合的かつ集中的な交通事故防止対策を推進し、早期に交通事故多発傾向の抑止をはかるというものです。

- 二、二輪車・原付や自転車による事故防止
- 三、老人と子どもの事故の絶滅
- 四、シートベルト、ヘルメット、白カッパなどの安全具の着用

などでありませう。これも期するところ、皆さんひとりひとりの心がまえの問題であります。

どうか、全町民、皆さんが、この重大事故多発という厳しい現状と交通事故が惹起した悲惨さ、むごさを再認識していただき、あなたのために、あなたのご家庭の幸せのために日々「正しい交通マナー」を確実に実践し、お互いが注意しあつて交通事故を起さない、交通事故にあわないう、そして明るい町づくり郷土づくりに精進されますようお願いしてやみませう。

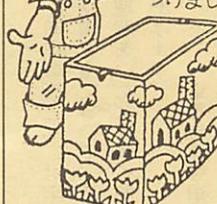
## 廃物利用で造形遊び

物を大切にすることを育て、創造性を養う……身近にある廃物を利用して「造形遊び」に、お楽しみましょう。

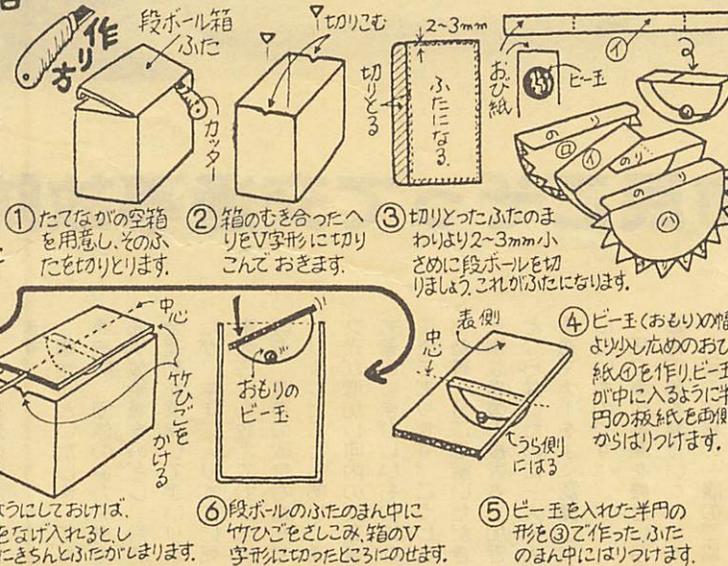
### くずのみえないくず箱

★ごみをなげ入れると、すぐふたが降り、くず箱の中が見えないうように仕組みです。

★ふたは回転しやすいように中心に竹ひごを通します。



★箱のまわりには、きれいな色紙や布を貼ってほしいです。



# 老人と子供は動く赤信号

## 老人と子どもを交通事故から守ろう

夏は、交通事故が多発します。とくに夏休みの解放感からのこどもの事故や、暑さのため動作が緩慢となる老人の事故が増加します。交通弱者といえる「老人と子ども」を交通事故から守ってあげましょう。



〈おとしよりは〉  
 ○目や耳などの知覚能力が衰え危険に直面して迅速的確な判断と行動がとれない。  
 ○交通ルールに無知、無関心の人が多い。  
 ○スピードに対する感覚におとる。

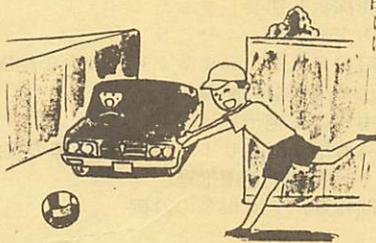
〈こどもは〉  
 ○興味あるものを発見し興味ある遊びに熱中すると、危険が近づいても気がつかない。  
 ○危険に遭遇してもこれを回避するための適切な判断と行動がとれない。  
 ○おとなと比較して音感能力が低く、時として音源の左右を混同する。

○もの陰で遊ぶ習癖をもつ。  
 ○このような特性があることを理解し、危険な行動をしているおとしよりや子どもを見かけたら「ひとこと注意」をし「安全なところへ誘導」してやりましょう。

### 〈「とび出し」に対する 防衛運転を〉

「とび出し」に起因する交通事故は子どもがとび出すのを発見してからでは遅いのです。子どもがとび出しそうな道路や場面を事前によく知っておくことが最も効果的な事故の防止法といえます。

そこで、とび出しに対する安全運転をするにはこどもの存在を常に把握するように努めることです。具体的には……



○裏通りや住宅地の道路ではこどもが遊んでいる。

○夕方の買物通りなどにはこどもがいる。

○裏通りなどに駐車車両があればその陰にこどもがいる。

○片側が渋滞し車が長い列をつくらせていたら、その車の間からこどもが出てくる。

○こどもが道路で遊んでいたら、その周辺には他にも必ずこどもがいる。と思い安全な速度と方法で運転することです。



〈夜の安全とは〉  
 夜間における安全とは「よく見えること」「早く発見する、発見されること」です。

夜間発生する自転車や歩行者被害の交通事故を分析しますと、その大部分は、自動車の運転者から「見落された」ために起きておられます。

夜間歩いて、また自転車で外出する場合は

○白っぽい服(着物)を着用しましょう。

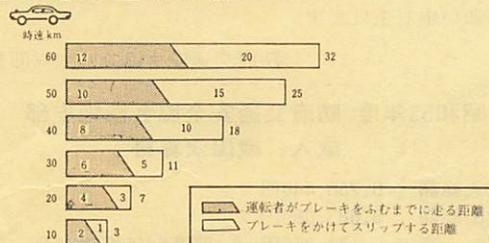
○反射材(スコッチテープなど)の貼付しある杖やカバン、バッグ等を携行し、またシューライトを靴の裏に貼って外出しましょう。  
 ○自転車のライトは必ずつけましょう。

○泥よけなどに反射材の貼った自転車を利用しましょう。

## 夜間降雨時に自動車(普通乗用車)のライトを下向きにして道路上(アスファルト舗装)の歩行者が発見できる距離は……

- 黒っぽい服装では……………約26m
- グレー様の服装では……………約32m
- 白色の服装では……………約38m
- シューライト  
スコッチテープ } は……………約 120m

## 車は急に止まれない



時速60kmで走っている自動車が歩行者を発見し急ブレーキをかけたなら……

(必ずはねられる)

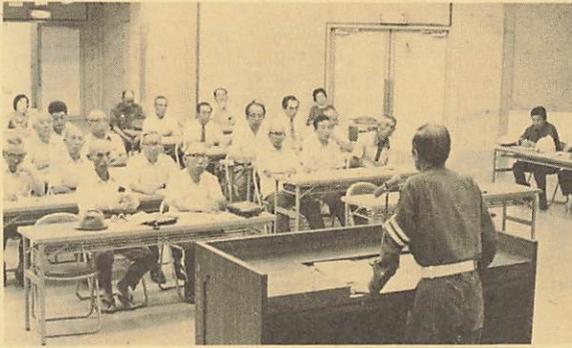
黒っぽい服装

白っぽい服装

(止れるのはここまで)



自動車は1秒間に17m進行します。急ブレーキを踏み停止するまでの距離は(乾燥したアスファルト舗装路)約32mも必要。降雨時にはこの長さの1.5倍。積雪、凍結路面では3.0倍以上の距離が必要です。



宣 言

我々は悲惨な交通事故の絶滅をめざし交通安全運動を展開してまいりましたが、徳地町において本年すでに死亡事故3件を数へ、傷者物損事故の発生も増加して来ており極めて憂慮すべき状態となっている。

我々はこの現実をふまえ、本日の交通死亡事故防止緊急集會を契機に各自が交通事故絶滅のため交通安全思想の徹底をはかり、これが実践されるよう最善の努力をはらうことをここに宣言します。

昭和54年 8月14日

徳地町交通死亡事故防止緊急集會

— 会計報告 —

交通安全協会員の皆さんへ

会員のみなさんには、平素より交通安全ならびに事故防止に多大なるご協力をいただき感謝いたしております。

昨年度の会費は街頭交通指導、事故相談所運営費、法令講習会、安全施設の整備等各方面に活用いたしておりますが、その状況は次のとおりでありますので、ご報告申し上げます。なを残念なことに8月に入りまして、町内で死亡事故が発生しております。安全運転は皆様の心がけひとつです。今後とも積極的な安全活動の重要性を痛感いたしますと同時に、安全運動に積極的なご協力をお願い申し上げます。

防府交通安全協会徳地支部長

昭和53年度 防府交通安全協会徳地支部 歳入、歳出決算書

歳入総額 5,756,440円
歳出総額 5,683,085円
残 高 73,355円……残高54年度繰越金

(単位 円)

Table with 2 columns: 歳入の部 (Income) and 歳出の部 (Expenditure). It lists various financial items like fees, equipment, and salaries with their respective amounts.

徳地町交通死亡事故 防止緊急集會を開催

8月14日山村開発センターにおいて、町、警察、安全協会、出雲地区の学校、PTA、部落会、婦人会、老人クラブの代表者が集い徳地町交通死亡事故防止緊急集會が開催されました。

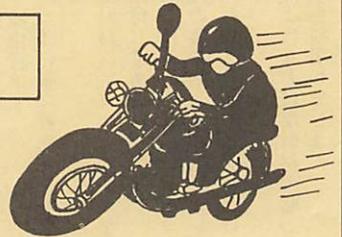
これは、県下で死亡事故が多発しており、とくに徳地町では本年に入り、出雲地区で3名の死亡事故が発生したことから、この交通事故多発傾向に歯止めをかけ交通安全の徹底をはかるため開催されたものです。各代表の熱心な討議によりつぎのことについて推進していくことになり安全宣言を採択し閉会しました。

- ①おとしよりの交通事故をふせごう
②運転者への法令講習会の開催
③夜間の安全具着用を推進しよう(安全施設等の整備)

暴走族追放

無謀運転は

110番で



徳地町でも「暴走車両」をよく見かけます。重大事故の多くは、これら暴走運転に原因しています。暴走族は、一般の善良なドライバーや町民の迷惑を全然考えず自分の無謀な運転が危険をまき散らしていることを全く考えない無法者です。

徳地町の交通事故発生状況 (8月10日現在)

Table showing traffic accident statistics for Tokuchi Town, including year, district, number of incidents, deaths, and injuries.

本年の歩行者、自転車の年令別被害状況

Table showing the age distribution of victims among pedestrians and cyclists, categorized by death and injury.

(24時間を経過して死亡したものは負傷で計上)

やってるかい 一度止って 右左

659